

厚生労働省 東北厚生局

Tohoku Regional Bureau of Health and Welfare

2023年度 採用案内



 厚生労働省

東北厚生局

Contents

人事担当者からのメッセージ		1
若手職員にインタビュー		2
先輩職員からのメッセージ		4
若手職員座談会		9
勤務環境について		10
Q&A		11

～「ひと、くらし、みらいのために」チャレンジしませんか～

東北厚生局は、東北6県における厚生行政の政策実施機関として、国民一人ひとりが健やかに安心して生活することができるよう、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進を図るための政策を実施すること、また、東日本大震災からの復興を成し遂げられるよう、被災地に寄り添いながら、復興支援を行うことをミッションとして、「ひと、くらし、みらいのために」様々な課題に取り組んでいます。

現在、政府は、本格的な人口減少が見込まれる中、ニュースなどで話題となっている少子化対策を始め、医療、介護、年金、福祉などの分野において、様々な取組を進めていますが、その成否は、地域において、いかに効果的に政策が実施されるかにかかっています。

私たちの仕事は、まさに、政策実施機関として、その一翼を担うものであり、大きな責任を伴い国民生活を支えていく重要な仕事になります。私たちは、それに怯むことなく、東北6県を舞台に、チャレンジしていく意欲のある若い皆さんをお待ちしています。

東北厚生局で、「ひと、くらし、みらいのために」一緒に働きましょう。

厚生労働省 東北厚生局

総務課長 菊田 高章

若手職員へインタビュー



採用から2年目を迎えた職員にインタビューしました。

① 総務部門 年金審査課 一般職員



Q 東北厚生局に決めた理由を教えてください

1番の決め手は業務説明会で感じた雰囲気の良いことです。もちろん、福祉や医療関係の分野にもともと興味があったという理由も大きいですが、業務内容に関しては、正直他にも惹かれる官公庁はありました。だからこそ、私は様々な官公庁の説明会に参加しましたが、先輩からお話を伺って自分なりに職場の雰囲気を感じ取ったり、不安要素について質問をしてみたりする中で、私が働いてみたいと思う職場のイメージと1番マッチしていたのが東北厚生局でした。

就職先を決める上で、何を重要視するのかは皆さんそれぞれだと思います。東北厚生局に限らず、興味のある説明会にはぜひ積極的に参加して、自分が抱えている不安要素や疑問について、どんどん聞いてみることをおすすめします。きっと新たな発見をすることができると思います。

Q 1年を振り返ってみて

振り返ってみると、非常に充実していたと感じます。初めに年金関係の業務に携わると知ったときは、「年金に関する知識なんてゼロに近いのに、ついていけるだろうか。」という不安な気持ちになりましたが、課長が定期的に課内勉強会を開催してくださり、年金について基礎から教えてくださったので、徐々に知識を身に付けていくことができました。また、研修も充実していたので、他部門の業務に関することも学ぶことができました。

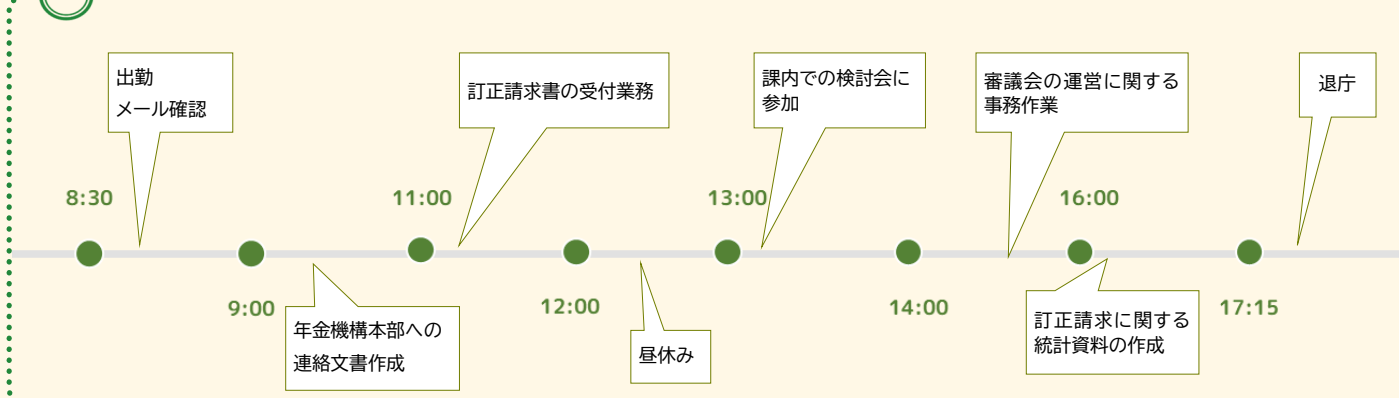
年金審査課の業務は、基本的な流れがある程度決まっているため、何度も繰り返すうちに慣れることができました。もちろん失敗してしまうこともありましたが、一度した失敗を繰り返さないように気を付けることで、学びに繋がれたと思います。下期には年金記録の訂正請求事案に係る調査にも携わらせていただきました。上司や調査員さんの手厚いサポートのおかげもあり、無事事案を終了させることができたときは、達成感とやりがいを感じることができました。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

とても良い雰囲気だと思います。業務説明会で感じた雰囲気の良いさは間違いじゃなかったな、と思っています。上司や先輩は、質問や相談にいつも優しく応じてくださる大変心強い存在です。プライベートなことも含め、たくさん相談に乗っていただきました。さらに、若手職員も意見を伝えやすい雰囲気づくりをしてくださるため、恵まれた環境にいると感じています。

また、月に1日以上年の年次休暇の取得が推進されており、上司からも声をかけてくださるため、お休みが取りやすい雰囲気の職場です。1年を振り返ってみると、ほとんど残業することなく定時で退庁できていたので、ワークライフバランスの取れた充実した毎日を送れていたと思います。

② 1日のスケジュール



2 健康福祉部 健康福祉課 一般職員

Q 東北厚生局に決めた理由を教えてください

私が東北厚生局に決めた大きな理由は、医療に関する業務に携わりたいと思っていたからです。大学では福祉関係のゼミに入っており、もともと福祉や医療には興味がありました。官庁訪問や業務説明会を通して、公務員という立場で医療や福祉の分野で人の役に立てるような仕事がしたいと思うようになりました。業務に興味を持ったのはもちろんですが、座談会に参加した際に職員同士の雰囲気の良さを感じられたのも大きな理由です。

皆様も自分に合う仕事、興味のある仕事を見つけるのは大変かと思いますが、東北厚生局に魅力を感じてもらい、いつか一緒に働けたら嬉しいです。

Q 1年を振り返ってみて

健康福祉課では一年を通して様々な補助金業務を行っています。お金に関わる業務に携わっているという責任感や緊張感の中で、一から勉強しながらも業務に遅れが生じないようにこなしていくことはとても大変でした。わからないことがある時や心配なことがある時は、上司に相談し、アドバイスをいただきながらなんとか進めていくことができました。

Q 職場の雰囲気はどうか？

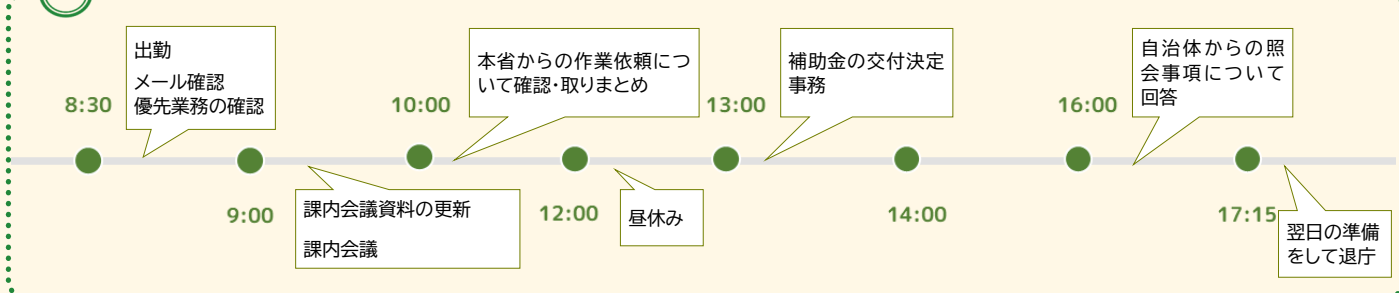
業務を進めていくと、どうしても自分だけでは解決できない事案が出てくることがたくさんありますが、先輩や上司の方が気にかけてくださるため、自分だけで抱え込んだりせず働くことができます。

休暇の制度も充実しており、月一回以上は必ず休暇を取るようには勧められます。また、お盆期間や年末年始などは祝日に休暇をくっつけるなどして長期休暇にする人もたくさんいま



す。上司や先輩も積極的に休暇を入れるため、若手だから休みづらいということは全くありません。ワークライフバランスが整っており、私生活を大事にできるのも大きな魅力だと思います。

1日のスケジュール



3 総務部門 総務課 一般職員

Q 東北厚生局に決めた理由を教えてください

もともと医療や福祉、介護の分野に興味があり、漠然と公務員を目指す中でそういった分野から人々の暮らしを支える仕事がしたいと考えていました。東北厚生局の業務説明会で国民の生活に密接した厚生行政に興味を持ち、自分がやりたい仕事のイメージに近いと思い東北厚生局を志望しました。座談会に参加した際の職員の雰囲気の良さも入局の決め手になったと思います。

Q 1年を振り返ってみて

1年目は企画調整課に所属しておりました。企画調整課は公務員と聞いて想像するルーティンワークよりも対外的な業務やクリエイティブな業務が多かったと思います。東日本大震災によって被災した自治体等への訪問や局内広報

誌の作成や広報の実施・運営など、企画調整課でなければ経験出来なかった業務ばかりで学びの多かった1年間だったと思います。

現在は、総務課に所属が変わり、東北厚生局で働く職員の給与支給や諸手当の算出、認定を主に担当しています。1年目に経験した業務とは全く異なり、一から覚えることも多く大変と思うこともありますが、それ以上にやりがいのある業務だと感じています。

Q 職場の雰囲気はどうか？

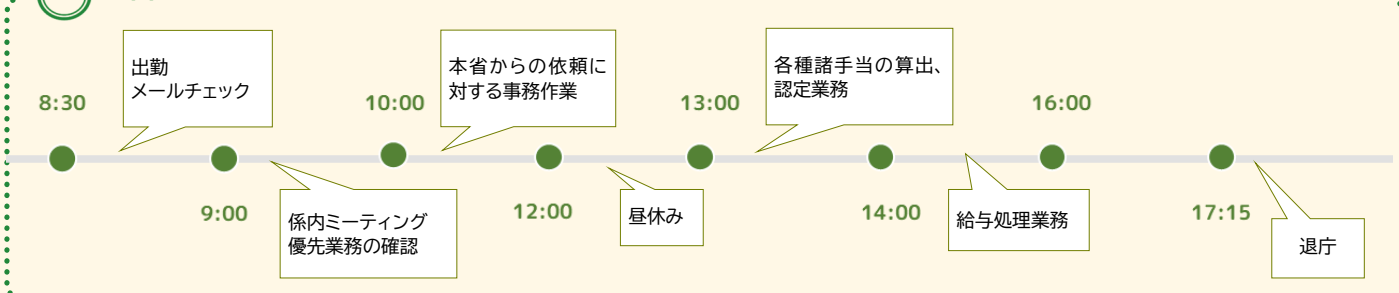
とても働きやすい職場だと思います。業務で疑問に思うことがあれば、すぐに相談できる上司や先輩が周囲にいらっしゃる、忙しい時でも丁寧に対応して下さります。若手職員の考えも尊重した上でアドバイスしていただけることも多く、風通しの良い職場だと感じています。

また、職場全体として休暇を取りやすい仕組



みや雰囲気があり、繁忙期は難しいですが、基本的に残業せずに退庁できますので、仕事とプライベートの両方を充実させられるのも東北厚生局の魅力だと思います。

1日のスケジュール



先輩職員からのメッセージ ①

課長補佐・係長級の職員



総務部門
総務課 調整専門官
(経理第一、第二係長併任)

PROFILE

平成18年 採用
平成29年 日本年金機構(出向)
令和元年 年金管理課給付金係長
令和3年 国有財産係長
令和5年 現職

◆現在の業務内容

私は、調整専門官の業務のほか、経理第一係(一般会計)及び経理第二係(特別会計)の2つの係の係長を併任しています。

調整専門官としては、ワークライフバランス推進を図るための支援を行っています。

また、経理第一・第二係長としては、東北厚生局における予算管理、契約事務及び物品管理等、局全体に関わる幅広い業務を行っています。

高い法令遵守意識や多くの知識等求められるため、毎日が勉強の日々ですが、新しい発見も多く、やりがいを感じています。

◆皆さんへメッセージ

厚生分野の事務の範囲は多岐に渡るため日々の勉強が必要となりますが、職場の雰囲気は良く、上司や先輩、他の部署の職員と気軽にコミュニケーションを取ることができ、日々成長を実感することができます。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

総務課の業務内容につきましては、スマートフォンで二次元バーコードを読み取っていただき、WEBページをご覧ください。



総務部門
総務課 国有財産係長
(国家試験係長・情報保護係長併任)

PROFILE

平成27年 採用
平成28年 福島事務所
令和2年 健康福祉課
令和5年 現職

◆現在の業務内容

私は、国有財産係、国家試験係及び情報保護係の3つの係の係長を併任しています。

国有財産係では、東北厚生局が管理している国有財産(土地・建物)の保全、管理及び売却に関する業務を行っています。

国家試験係では、毎年2月から3月にかけて実施される医師、歯科医師、看護師等の国家試験を担当しています。試験の運営は民間事業者が行っていますが、厚生局では、試験が適正に運営されているか実地確認を行っています。

情報保護係では、私たちが業務上作成する公文書の管理や、情報公開請求に関する業務を行っています。

◆皆さんへメッセージ

「東北厚生局」という組織は、皆さんの生活の中では聞き馴染みがなく、仕事のイメージがしづらい職場かもしれません。ですが、保険医療や年金、地域包括ケアなど国民の生活に関わる業務が多く、皆さんの生活のタメになったり、やりがいを感じたりできると思います。

職場の雰囲気も良く、コミュニケーションは取りやすいと思います。採用後、業務を行いながら厚生行政の知識を深めていただけたらと思います。

総務課の業務内容につきましては、スマートフォンで二次元バーコードを読み取っていただき、WEBページをご覧ください。





健康福祉部 健康福祉課 自立支援指導官

PROFILE

平成14年 採用
平成26年 独立行政法人
国立病院機構(出向)
平成28年 医事課 医療観察指導係長
平成30年 秋田事務所 管理係長
令和3年 現職

◆現在の業務内容

健康福祉課では、自立生活が難しい方々の医療に係る指定医療機関の指定・監督や、各種補助金の執行に関する業務など、幅広く業務を行っております。

私は、主に保育所、児童クラブ等の建設、改築等に関する補助金の業務や、地震や台風などの災害により被災した社会福祉施設等に対する災害復旧費国庫補助金を担当しています。

通常は、関係書類の審査や施設設置後の確認、補助金の支払いに必要な業務など、デスクワークが中心となりますが、災害が発生した場合には、被害のあった地域へ行き、被災された施設の被害状況を確認し補助協議を進めることもあります。

◆皆さんへメッセージ

東北厚生局が担っている「厚生行政」は非常に多岐にわたっており、様々な業務を行っていますが、医療分野や福祉分野など、新しい仕事を身につける度に自分のスキルアップを実感することができます。

ぜひ「厚生行政」に興味をもっていただき、学部を問わず積極的に志望して

健康福祉課の業務内容につきましては、スマートフォンで二次元バーコードを読み取っていただき、WEBページをご覧ください。



指導部門 医療課 指導第一係長

PROFILE

平成24年 採用
平成26年 岩手事務所
平成27年 医療課
令和元年 調査課
令和4年 現職

◆現在の業務内容

日本では国民皆保険制度により、国民全員が何らかの公的医療保険に加入しており、医療保険制度の被保険者となっています。そのため、病気やけがをしたとき、日本中のどこでも健康保険証を持って保険医療機関へ行けば、一部負担金を支払うことにより、診察や投薬を受けることができます。この健康保険証が使えるためには、どこの医療機関でもよいというものではありません。厚生労働大臣の指定を受けた保険医療機関、保険薬局である必要があります。

厚生局指導部門では、この保険医療機関や保険薬局の指定、保険医・保険薬剤師に対する指導・監査や、届出の審査業務などを行っております。

私が所属する医療課では、各県事務所等で行われている保険医療機関等(病院、医科・歯科診療所・保険薬局など)に対する指導・監査の支援や助言、各種報告等のとりまとめを行っております。

また、特定機能病院や臨床研究中核病院に対して、医療安全確保体制等の確認及び指導を行い、医療従事者及び事務職員の医療安全意識の向上を図ることを目的に、立入検査を行っております。

◆皆さんへメッセージ

皆さんが健康に生きていく上で、安心して医療機関を受診することができるということはとても大切なことです。公的医療の制度はこの安心を支えているものであり、国民の皆様の生活基盤を支えるとても重要なものだと思います。

仕事を通して病院をはじめとした保険医療機関等の医療従事者の方と直接お話しをする機会が多いので、専門的な知識など覚えることがたくさんありますが、その先には実際に医療を受けている患者さんのためにという目的がありますので、とてもやりがいのある業務です。

興味を持たれた方はぜひ、志望していただきたいと思います。

医療課の業務内容につきましては、スマートフォンで二次元バーコードを読み取っていただき、WEBページをご覧ください。



先輩職員からのメッセージ ②

東北厚生局から出向中の職員



厚生労働省大臣官房地方課
地方厚生局管理室 一般職員

PROFILE

平成28年 採用
指導監査課 一般職員
平成31年 関東信越厚生局(出向)
令和4年 現職

◆現在の業務内容

地方厚生局管理室では企画調整係と経理係に分かれており、それぞれ各地方厚生(支)局の組織定員や庶務、予算管理を主に行っています。企画調整係の中でも私は、文書管理や人事関係の手続きを主に担当しています。

◆出向先の業務を通じて感じたこと

私は、関東信越厚生局と厚生労働省と2箇所に出向しておりましたので、それぞれのところで雰囲気が全く異なり同じ厚生労働省でも違いが多いものだなと感じております。特に厚生労働省で働くことは、各局の状態等俯瞰的に知ることができたり、厚生局の業務とは直接的に関わりがない方とお会いする機会があったりと、地局と違う刺激が多いです。

◆皆さんへメッセージ

仕事を選ぶことはいろいろ考えることが多く、自分の将来がはっきり見えている人も、漠然とぼんやりしている人もいて、難しい時期だと思います。けれども、一番視野が広がる時期でもあると思います。たくさんの方を見て、みなさんが納得したところで働けるよう応援しておりますし、このパンフレットを見て少しでも厚生局の業務に興味がわいていただけたら幸いです。



八戸市保健所 保健総務課
主幹(医事薬事グループリーダー)

PROFILE

平成15年 採用
平成25年 岩手事務所 医療事務専門官
平成27年 青森事務所 調査係長
令和元年 医事課 医療観察指導係長
令和3年 現職

◆現在の業務内容

八戸市保健所は、八戸市の中核市移行に伴い、平成29年1月に設置された保健所であり、医事・薬事、感染症対策、生活衛生、食品衛生、動物愛護などの業務を行っています。

私は現在、保健総務課の医事薬事グループに所属し、医療機関や薬局の開設等に係る事務、医療法等の関係法令に基づく立入検査、医療相談の対応窓口となる医療安全支援センターの運営といった業務に従事しています。

また、新型コロナウイルス感染症への対応として、八戸市が設置する対策本部の運営、管内の陽性者判明時の報道対応、検査対象者の搬送補助などの業務を併せて行っています。

◆出向先の業務を通じて感じたこと

八戸市保健所では、配置されている職員の約7割が医師、獣医師、薬剤師、保健師などの有資格者であり、私が所属する医事薬事グループにも4名の薬剤師が配置されています。

こうした専門性を有する職員と協力しながら仕事をする日々はとても刺激的であり、厚生行政に身を置く者として、自分自身もさらなる知識の習得に励む必要があると感じています。

◆皆さんへメッセージ

自治体へ出向したことで、国(厚生労働省)と地域の架け橋となる厚生局の役割の重要性にあらためて気づくとともに、東北厚生局でこれまで経験した業務を通じて得た知識や経験が、出向先でも確実に生かされていると感じます。

厚生行政は、医療、介護、年金など多岐にわたりますが、そのいずれもが国民の生活に密着した必要不可欠なものです。公務員を目指す皆さんが、やりがいのある職場として、東北厚生局に興味を持ってくれることを願っています。



復興庁宮城復興局 参事官補佐

PROFILE

平成12年 採用
平成24年 秋田事務所 調査係長
平成27年 岩手事務所 管理係長
平成30年 指導監査課 審査係長
令和4年 現職

◆現在の業務内容

宮城復興局は復興庁の地方機関として東日本大震災の被害が特に大きい岩手・宮城・福島の3県に設置された復興局の1つで、宮城県内の自治体や企業等と連携し復興事業の推進に取り組んでいます。その中で私は主に被災者支援総合交付金業務を担当し、東日本大震災に伴う避難生活の長期化や、災害公営住宅等への移転など、被災者を取り巻く生活環境が変化する中で、被災者が安定的な日常生活を営むことができるように、被災者の円滑な住宅・生活再建の支援、心身のケア、生きがいづくりによる「心の復興」や、コミュニティ形成の促進等の各地域の復興の進展に伴う課題に対応した支援活動の実施に必要な施策の総合的な支援を行っております。

◆出向先の業務を通じて感じたこと

復興庁は他省庁、自治体及び企業といった様々な組織からの出向者で構成されているものの、よくまとまっていると思います。職場の雰囲気は東北厚生局とそれほど変わらないのではないのでしょうか。様々な分野の知識と経験を持った方々が復興というプロジェクトのために集まり、官民一丸となって良い結果を残そうと頑張っています。

一方で地震・津波被災地域のハード整備はほぼ終わったと言われますが、沿岸部へ行くくと利活用に苦慮している更地が点在している等、東日本大震災の影響は未だに至る所に残っており、真に「復興した」と言えるのはまだまだ先と感じています。

◆皆さんへメッセージ

東北厚生局は医療・介護・福祉・年金・食品衛生といった国民生活に密着する幅広い業務を担当しております。

皆さんが官庁訪問で多くの職場を訪れ、比較検討した上で東北厚生局に魅力を感じ志望していただけたら幸いです。共に頑張りましょう。

先輩職員からのメッセージ ③

ワークライフバランスについて



総務部門
年金管理課 一般職員

PROFILE

平成27年 採用
平成31年 管理課
令和4年 現職

◆育児休業制度を利用して

出産時に夫が単身赴任中であつたため、2年4か月の育児休業を取得させていただきました。

子どもが1歳を過ぎた頃に夫が単身赴任から戻つたため、育児休業を短縮しての復帰を考え職場に相談をしていましたが、年度途中だったこともあり認可保育園へ入園ができず、当初の予定通りの復帰となりました。

子どもの成長は思っていたよりもあっという間で、育児休業制度を利用したことでたくさんの時間を子どもと過ごすことができました。

育児休業からの復帰後は、育児時間という制度を利用して、1時間ほど勤務時間を短縮して勤務しております。1時間早く退庁することにより余裕をもって子どものお迎え等を行うことができています。

子どもの発熱等で急にお休みをしたり、子どもの行事関係でお休みをしたりと職場の皆様にご迷惑をお掛けすること多くありますが、周囲の方々のサポートにより滞りなく業務を行うことができ大変感謝しています。

復帰前は育児と仕事の両立をきちんとできるのかと不安もありましたが、家族や職場の皆様にご迷惑をお掛けすることなく日々育児と仕事に取り組むことができています。

●育児に関する主な制度

制度	条件	内容
産前休暇	出産する場合	出産予定日の6週間前から出産の日まで取得できる休暇
産後休暇		出産日の翌日から8週間を経過する日まで取得できる休暇
育児休業	3歳未満の子を養育する場合	子の出生の日から満3歳の誕生日の前日まで休業できる制度。
育児時間	小学校就学前の子を養育する場合	1日の正規の勤務時間の始め又は終わりに2時間の範囲で育児のための時間を取得できる制度
育児短時間勤務		短時間での勤務又は1週間のうちに希望する日に勤務することができる制度
配偶者出産休暇	妻が出産予定又は出産する場合	妻の出産のための入院日から出産日後2週間までの間に2日の範囲内で取得できる休暇
育児参加のための休暇	妻が6週間以内に出産予定又は出産後8週以内の場合	妻が出産する際、子を養育するために5日間の範囲で取得できる休暇
子の看護休暇	小学校就学前の子の負傷や疾病による看護が必要な場合	1年に5日を限度として取得できる休暇

●介護に関する主な制度

制度	条件	内容
介護休暇	介護が必要な配偶者、父母、子等を介護する場合	一の要介護状態において、3回以下、かつ、合計6か月の範囲で取得できる休暇
介護時間		1日の正規の勤務時間の始め又は終わりに2時間の範囲で介護のための時間を取得できる制度
短期介護休暇		1年につき5日の範囲内で取得できる休暇

●その他

フレックスタイム制度

総勤務時間を変更することなく、始業時刻や終業時刻等を変更することが出来る制度。

若手職員 座談会

◆厚生局に決めた理由は？

司会 今日はお集りいただきありがとうございます。今日は皆さんにいろいろとお聞かせいただきたいと思います。はじめに、皆さんが厚生局に決めた理由を教えてください。

職員C 業務説明会に参加して、職員の雰囲気が良かったので決めました。

職員D 私もです。他のところと迷っていたのですが、職員の雰囲気が他と比べて良さそうだったので、決めました。

職員B 私は、実は第一志望ではなかったのですが…。今は、厚生局に決めて本当に良かったと思ってます。

◆採用面接について

司会 採用面接はどうでしたか？緊張しましたか？

職員A 私は初日に来ました。厚生局が第一志望だったので、とても緊張したことを覚えています。

職員B 私は二日目に来ました。二日目なので採用されるか不安でしたが、大丈夫でした。

職員C 私は東北地方出身ではないので、不利なのかなと思ってとても不安でしたが、無事採用されたので良かったです。

◆採用前に不安に感じたことは？

司会 採用前に不安に感じたことがあればお聞かせください。

職員A 採用日に近づくにつれて、社会人としてやっていけるのだろうかと不安でした。

職員B 内定式があるのか分からず不安でした。周りの友人は内定式があったので。不安だったので厚生局に電話したのですが、内定式は無いと優しく教えてくれました。

職員D 採用日までの間、本当に採用されるのか不安でした。内定から採用日まで約半年あるので。

【参考】総務担当より

採用日までのスケジュール(4月採用の例)
10月……内定通知(郵送)
1～2月……採用時に必要な書類等を郵送
3月上旬……配属先について連絡
4月1日……採用

◆残業は多いですか？

司会 毎日忙しいですか？残業は多いですか？

職員C 年に数回ある繁忙期は残業することもあります。ただし、年間通してみるとそれほど多くないです。

職員A 仕事で生活が埋め尽くされるということはなく、とて

も働きやすい職場だと思います。

◆皆さんの職場の雰囲気はどうですか？

司会 皆さんが配属されている部署の雰囲気はどうですか？

職員C 皆さん優しく、また和気藹々としていて明るい職場だと思います。

職員A 分からないことや疑問に思ったことなど、先輩や上司に気軽に相談でき、また、サポートしていただけるので、よい雰囲気で業務を行うことが出来ています。

◆帰宅後の過ごし方は？

司会 帰宅後の過ごし方を教えてください。

職員A 友人とフットサルをしたり、スポーツジムで運動したりしています。

職員C 家でゆっくりくつろいでいることが多いです。たまに楽天イーグルスの試合を見に行きます。

職員B 最近は日没が遅く、終業後も外が明るいので、公園で運動不足解消のために散歩したりランニングしたりしています。

◆年次休暇は取得できていますか？

司会 休暇は取得出来ていますか？

職員A はい。取れています。

職員B 私は旅行が趣味なのですが、以前は、祝日にくっつけて休暇を取得し、よく旅行に行っていました。ここ数年、新型コロナウイルス感染拡大の影響で行くことが出来ていませんでしたが、そろそろまた行ってみようと思います。

職員C 月に1日以上、年次休暇を取得しないと、先輩や上司から取得するよう言われます。

【参考】総務担当より

東北厚生局では、月に1日以上、年次休暇の取得を推進しています。



勤務環境について

●庁舎について



- ・東北厚生局の庁舎は、仙台市に2か所、その他東北各県の県庁所在地に1か所ずつあります。
- ・仙台市は、花京院スクエアと仙台第二合同庁舎に入居しています。
- ・花京院スクエアは、仙台駅から徒歩6～7分程度と近く、通勤に非常に便利です。また、近隣にはコンビニエンスストア等様々な施設や店舗があります。なお、庁舎内にはATMがあります。
- ・仙台第二合同庁舎は、地下鉄勾当台公園駅から徒歩5分の場所にあり、こちらも通勤に非常に便利です。近隣には、宮城県庁や仙台市役所があり、また、様々な施設や店舗があります。なお、庁舎内には食堂があります。
- ・各県の県庁所在地に設置している庁舎についても、それぞれ市の中心部に所在しています。

●庁舎内の様子



庁舎内の様子(21階)



庁舎内の様子(13階)



庁舎内からの景色



リフレッシュコーナーからの景色

Q & A

Q 採用実績を教えてください

A 過去3年間の採用実績は、次のとおりです。

採用年度	R3年度	R4年度	R5年度
一般職 (大卒)	8名(4)	4名(2)	6名(2)
一般職 (高卒)	0名(0)	0名(0)	0名(0)

※()は女性の内数。麻薬取締部を除く。

Q 人事異動について教えてください

A 人事異動は、通常2～3年毎に行われ、担当業務が変わります。本局(宮城県仙台市)内の各部署間の異動ほか、宮城県を除く東北各県の県庁所在地に事務所がありますので、転居を伴うこともあります。

毎年、意向調査を実施し、本人の希望や配慮すべき事情を確認しています。

Q 研修について教えてください

A 採用後に厚生労働省本省や人事院東北事務局で新規採用職員向けの研修が実施されます。また、局内でも年間を通じて職員研修を実施しているほか、厚生労働省本省や他機関で開催される研修へも参加出来る機会を設けています。

Q 休暇制度について教えてください

A 4月採用者の場合、最初の年は12月末までの間に15日間の年次休暇が付与されます。翌年1月1日からは毎年20日間の年次休暇が付与され、使用しなかった日数は20日間を限度に翌年に繰り越されます。また、年次休暇のほかに、夏季休暇(3日間)や結婚時などに付与される特別休暇、病気休暇の制度があります。

Q 勤務時間や残業について

A 基本的には8時30分から17時15分までの7時間45分の勤務となっています。

配属先の仕事や時期によっては残業もありますが、毎週定時退庁日(水・金)を設定しており、職員各自が早く退庁できるように心がけています。

Q 住居手当や宿舎について

A 民間の賃貸住宅に入居した場合には、家賃額に応じて住宅手当が支給されます。また、各地に国家公務員宿舎が整備されており、希望に応じて入居することもできます。

●採用に関するお問い合わせ先

厚生労働省 東北厚生局 総務課(採用担当)

〒980-8426 宮城県仙台市青葉区花京院一丁目1番20号 花京院スクエア21階

電話:022-726-9260

Mail:thkousei014-s@mhlw.go.jp

(採用専用メールアドレス)



東北厚生局ホームページ

<http://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tohoku>

